

『警察春秋』とは何ぞ（改訂稿）
—大正・昭和戦前期警察史の一齣—

（令和 4（2022）年 8 月 16 日（火）現在）

（補正経緯）

HP 初出：平成 24（2012）年 6 月 20 日（水）初稿作成
（令和元（2019）年 5 月 20 日改訂稿作成に着手する
も、この時は改訂し得ず。）
令和 4（2022）年 8 月 16 日（火）改訂稿作成
（レイアウトを全面変更し、一部補正追加した。）

（本文）

- ・本稿は、従前より試みている警察諸雑誌検討の一である¹。
- ・雑誌『警察春秋』は、大正末期からおそらく昭和初期にかけて刊行された民間刊行の警察雑誌であるが、具体的なことはほとんど判明していなかった。
- ・『警察春秋』なる雑誌の存在を初めて知ったのは、去る平成 21（2009）年 1 月末～2 月初めにうち 6 冊が「YAHOO! JAPAN オークション」（ヤフオク）に下記のように出品されていたのを、同オークション終了後にたまたま見た（平成 21 年 3 月 1 日閲覧、同 2 日には既に削除か。なお、「オークファン」中で「警察春秋」参照（平成 24 年 6 月 20 日現在では削除）。〈<http://aucfan.com/aucview/yahoo/n67050243/>〉）からであるが、この僅かな例示からしても、同誌は、検討すべき警察雑誌の一つであると思料された。

「YAHOO! JAPAN オークション 出品年不明、1 月 27 日～2 月 1 日 「大正期◆「警察春秋」6 冊◆思想犯罪事件風俗他」 落札価格：1,000 円」

- ・ただし、当時国立国会図書館蔵書を検索するに所蔵誌はなく、また、nacsis webcat（⇒ CiNii）検索でも所蔵機関は存在しないようであって、実物を見るに至らなかった。⇒なお、最近、国立国会図書館サーチで再検索しても発見できなかった。
- ・そこで、『警察春秋』とは何ぞやが気になり、同誌のことが記載されている可能性がある文献を二、三渉猟したところ、例えば、鈴木哲太郎²『警察夜話』（昭和書房、昭和 18

¹ 本HP別稿「警察雑誌検討一斑—戦前期警察史の一齣—」参照。

〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/keisatsuzasshi.pdf>〉

（HP 初載）：平成 21（2009）年 3 月 4 日初稿作成。以後逐次補正中（令和元年 5 月 20 日一部補正）

² 鈴木哲太郎は、本『警察夜話』奥付では、昭和 18（1943）年 5 月時点で「東京市芝区愛宕警察署情報係主任」とある。同氏には、同じ警察関係のものとして、『警察春秋』（松華堂書店、昭和 15 年 10 月 16 日刊）があるが、それによれば、「大正 7（1918）年 11 月 9 日警視庁警察練習所に入り、警視庁巡查を拝命してからの警察生活二十有余年」（序文）、「警察官たる前地方の小さな新聞社に勤務」（2 頁）、「会計検査院の写字生」（40 頁）、「二十余年も前、茨城の水戸の新聞記者」（54 頁）等の経歴

年 5 月 20 日刊) 中の「あの時分のことなど」(152 頁以下) に、「民間に於ける自警³といふ格で「警察春秋」なるものを発行してゐた島山汀果山人⁴なる人がゐた。その編輯ぶりはたしかに際立つたもので、いつも澁刺としてゐて、形式に泥まず、嶄新なものならざれば採らず、奇警にして痛快なものだつた。しかしこの人、若くして病逝してしまつたのは惜しむべきことだつた。」(154 頁) とあつて、注目すべきものであることが、まずは判明した。

・その後も、ネット検索の都度、『警察春秋』の出品には留意してきたが、漸く、先般、ヤフオク平成 24 (2012) 年 5 月 21~28 日に 2 冊 (大正 14 年 7 月号、同 15 年新年特大号) が出品されたことを知つたので、「大枚」ならぬ「小枚」をはたいて応札したところ、他にこのようなものに誰も関心なきためか、無事落札し得た。よつて、以下、購入両誌によつて判明したことを簡単に記載しておく。今後の『警察春秋』検討の一つのよすがとなれば幸甚である。

・大正 14 (1925) 年 7 月号 (教養説苑 2 輯 微涼珊々号) ⇒表紙 南技知一画伯のカラー絵入り、小型横長変形版、総頁 40 頁、奥付: 大正 13 年 11 月 7 日第三種郵便認可、大正 14 年 6 月 10 日印刷、大正 14 年 6 月 15 日発行、毎月 1 回 15 日発行、発行所 春秋社 東京丸ノ内区有楽町 3-1 電話銀座 6224 番 振替口座東京 68573、発行編輯兼印刷人 島山喜平 東京市麴町区有楽町 3-1、印刷所 川辺印刷所 東京市本郷区三組町 81、定価 1 部 20 銭 郵税 5 厘 (1 ケ年分前金 2 円、半ケ年分前金 1 円 10 銭、含郵税) 俳句課題 美好選、川柳課題 汀果選

・大正 14 (1925) 年 9 月号 ⇒創刊満一周年との由 ⇒とすると、大正 13 (1924) 年 9 月号が創刊号か? 、前掲鈴木哲太郎『警察夜話』(昭和書房、昭和 18 年 5 月 20 日刊) の記載からして(「島山汀果山人」)、「川柳課題 汀果選 ⇒「汀果」」はおそらく「発行編輯兼印刷人 島山喜平」のことか。

・大正 15 (1926) 年新年特大号 (第 3 巻第 1 号) ⇒表紙カラー絵入り、小型横長変形版、総頁 40 頁、奥付: 大正 13 年 11 月 7 日第三種郵便認可、大正 14 年 12 月 10 日印刷、大正 14 年 12 月 15 日発行、毎月 1 回 15 日発行、発行所 春秋社 東京丸ノ内区有楽町 3-1 電話銀座 6224 番 振替口座東京 68573、発行編輯兼印刷人 島山喜平 東京市麴町区有楽町 3-1、印刷所 川辺印刷所 東京市本郷区三組町 81、定価 1 部 20 銭 郵税 5 厘 (1 ケ年分前金 2 円、半ケ年分前金 1 円 10 銭、含郵税) 俳句課題 吳山人選、川柳課題 汀果

(追記)

・『警察春秋』については、その後も時折ヤフーオークションで見かけたこともあつたが、

を有するとのことである。

³ 警視庁自警会発行の雑誌、大正 8 (1919) 年 8 月創刊、現在に至る。Nacsis webeat (⇒CiNii) 参照。本 HP 別稿「自警発行表 (戦前期)」

(<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatvoshi/jikei001.pdf>) 参照。

⁴ 遺憾ながら現時点ではなお詳細不明。今後検討すべき人物である。御示教を乞いたい。

諸事情から入手できず、新たな情報を記載できないことを遺憾に思う。ただ、平成年代末頃に国立国会図書館には同誌 2 冊が収蔵されたようである。（令和元年 5 月 20 日追加）

〈<https://ndlonline.ndl.go.jp#!/detail/R300000001-I028775000-00>〉

【附録】明治警察史コーナーHP 項目一覧（抄）（令和 4（2022）年 8 月 16 日追加）

- ・「法制史学者著作目録選」中「明治警察史コーナー」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/Historian2003.htm>〉
- ・「松井茂久『警官陶冶篇』研究史抄一本 HP 収載「PDF 版松井茂久『警官陶冶篇』検討資料」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/matsui002.pdf>〉
- ・「PDF 版松井茂久『警官陶冶篇』（増訂三版、明治 25（1892）年 2 月 18 日刊）」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/matsui001.pdf>〉
- ・「大森鍾一『直興遺篋抄』—「長男仕官に就き与へたる訓戒の書」—」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/omori001.pdf>〉
- ・「川路大警視青山墓前の頌徳碑検討一斑（碑文全文、付句読点文、書下し文）—故陸軍少将兼大警視正五位勲二等川路君墓表編修副長官従五位重野安繹撰— 一明治警察史の一齣—」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kawaji002.pdf>〉
- ・「佐和正関係文献抄—明治警察史の一齣—」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/sawatadashi.pdf>〉
- ・「坂元純瀨、國分友諒両氏の墓所について—中原英典氏のお問いかけを追って—」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/sakamoto001.pdf>〉
- ・「国分友諒顕彰碑について—原田弘先生のお教えに接して—」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kokubukenshoji.pdf>〉
- ・「篠崎五郎関係資料抄—台湾出兵時の徴集隊指揮副長の一人— 一明治警察史の一齣—」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/shinozaki.pdf>〉
- ・「後藤松吉郎とは誰ぞ—明治警察史・日本統治下台湾警察史の一齣—」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/goto001.pdf>〉
- ・「裁判医学校乃至警視医学校関係文献一斑—明治警察史の一齣—」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/saiban001.pdf>〉
- ・「『無冤録述』検討一斑—江戸期及び明治警察史の一齣—」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/muenrokujutsu.pdf>〉
- ・「続・『無冤録述』の初歩的検討—江戸期及び明治警察史の一齣—」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/muenrokujutsuzoku.pdf>〉
- ・「ヘーン大尉関係文献抄（再訂稿）」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/hoen001.pdf>〉
- ・「明治中葉警官練習所訳官久松定弘等及び筆記者井土経重（霊山）検討一斑—明治警察史の一齣—」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/yakkan.pdf>〉
- ・「岩瀬忠震関係文献抄—向島・ヘーン大尉表功碑探訪余聞—」
〈<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/iwase001.pdf>〉

- ・「内務省警視局御用御書物師須原鉄二とは誰ぞ—明治警察史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/subara.pdf>>
- ・「清水書店とは何ぞや—須原鉄二との関連で—明治・大正警察史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/shimizushoten.pdf>>
- ・「須原鉄二と清水書店創業者葉多野太兵衛について—明治・大正期出版業史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/hatano001.pdf>>
- ・「警察監獄学会及び『警察監獄学会雑誌』 検討一斑—明治警察史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kangokugakkai.pdf>>
- ・「警眼社社主田山宗堯とは誰ぞ—『警察協会雑誌』との関連をめぐって— 明治警察史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/tayama.pdf>>
- ・「松華堂乃至松華堂書店とは何ぞや—明治警察史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/shokado.pdf>>
- ・「高橋雄豹博士著作目録（再訂稿）」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/takahashi001.pdf>>
- ・「田村豊氏著作目録」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/tamura001.pdf>>
- ・「有光金兵衛とは誰ぞ—「田村豊氏著作目録」補遺—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/arimitsu.pdf>>
- ・「中原英典氏明治警察史研究関係著作目録抄（参考）渡辺忠威氏警察史関係文献抄」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/nakahara001.pdf>>
- ・「小林光政氏とは誰ぞ—大正・昭和戦前期警察史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kobayashimitsumasa.pdf>>
- ・「内務省警保局の主 芽城鈴木千次とは誰ぞ—明治警察史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/suzukisenji.pdf>>
- ・「種村一男氏関係資料抄—昭和戦前期警察史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/tanemura.pdf>>
- ・「『警察協会雑誌』発行表」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/keikyozasshi.pdf>>
- ・「頑鉄後藤狂夫とは誰ぞ—『警察協会雑誌』検討の一として—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/gantetsu.pdf>>
- ・「植木鬼仏とは誰ぞ—警察川柳史検討— 昭和戦前期警察史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/ueki001.pdf>>
- ・「北京等駐在內務事務官検討一斑—昭和十年代警察講習所学友会北京支部資料等—昭和戦前期警察史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/beijin001.pdf>>
- ・「警察雑誌検討一斑—戦前期警察史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/keisatsuzasshi.pdf>>

- ・『大霞』発行表
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/taika.pdf>>
- ・『自警』発行表（戦前期）
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/jikei001.pdf>>
- ・『警察春秋』とは何ぞ—大正・昭和戦前期警察史の一齣—」（本稿）
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/keisatsushunjuu.pdf>>
- ・『警務彙報』（財朝鮮警察協会刊）発行表
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/keimuihou.pdf>>
- ・『法制時報』とは何ぞ—法制時報社、南郊社社長小池則之とは誰ぞ—
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/houseijihou.pdf>>
- ・「奈良光枝関係資料抄—明本京静との関連で— —昭和警察歌史、歌謡史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/nara001.pdf>>
- ・「楠木繁夫歌「女の階級」及び上原敏関係資料抄—昭和歌謡史の一齣—」
 <<https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kusunoki.pdf>>

【関連事項】（令和4年8月14日追加）

- ・法制史学会： <<https://www.jalha.org/>>
- ・国立国会図書館： <<https://www.ndl.go.jp/>>
- ・国立国会図書館デジタルコレクション <<https://dl.ndl.go.jp/>>
- ・国立国会図書館個人向けデジタル化資料送信サービス（個人送信）（令和4（2022）年5月19日開始）
 <https://www.ndl.go.jp/jp/use/digital_transmission/individuals_index.html>
- ・国立国会図書館次世代デジタルライブラリー
 <<https://lab.ndl.go.jp/service/tsugidigi/>>
- ・CiNii: <<https://ci.nii.ac.jp/>> ⇒ <<https://cir.nii.ac.jp/>>（【[2022] 4/18 更新】CiNii ArticlesのCiNii Researchへの統合について）、<<https://ci.nii.ac.jp/books/>>

（了）